



感染症週報



小笠原での流行状況

第29週（7月14日から7月20日まで）

父島 特別な感染症の報告はありませんでした。

母島 特別な感染症の報告はありませんでした。

※ 5例以上発生時に実数報告としています

東京都全体での流行状況

第28週（7月7日～7月13日）

【警報・注意報】

なし

【ピックアップ】

★高い水準を維持しています

・水痘

（定点患者報告数 0.82）



★増加しています

・百日咳

（累計報告数 3,276例）



★増加傾向です

・ヘルパンギーナ

（定点患者報告数 0.91）

・手足口病

（定点患者報告数 0.56）

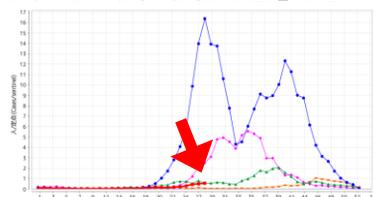
・新型コロナウイルス感染症

（定点患者報告数 2.15）

感染症メモ

出典、参考：東京都感染症情報センター

現在増加傾向です。今後に注意しましょう。



過去5年間の手足口病の報告数(東京都)

夏風邪 三銃士



頼もしい仲間を取りまとめる剣士 エンテロウイルス

② 手足口病

エンテロウイルスの仲間剣士 コクサッキーウイルス



手足口病は、その名が示すとおり、口の中・手・足を中心に水疱性の発しんが出る感染症です。

主な原因ウイルスはコクサッキーA群ウイルスとエンテロウイルス71型です。乳幼児に多くみられ、咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスによって感染します。水疱の内容物や便に排出されたウイルスが手などを介し、口や眼などの粘膜に入って感染します。

3～5日の潜伏期間の後、口の粘膜・手のひら・足の甲または裏などに2～3mmの水疱性の発しんが現れます。発熱は約3分の1にみられますが、高熱になることはあまりありません。一般的に軽症で、発しんは3～7日がかさぶたを残さずに消失します。重症化はまれですが、合併症として急性脳炎や心筋炎があげられます。

特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法が行われます。口の中の水疱で食事が取りにくくなるため、柔らかく薄味の食事を工夫し、水分補給を心がけましょう。頭痛やおう吐、発熱が続く場合は医師に相談しましょう。

予防接種はないよ

予防のポイント

- 咳エチケットを守る。
- 石けんと流水による手洗いをこまめにする。
- おむつ交換時やトイレ使用後は手洗いをしっかり行う。
- 集団生活でのタオルの共用は避ける。

習慣にしよう！

感染予防の基本は手洗い

東京都島しょ保健所小笠原出張所